RI DISTRICT
第2500地区 第8分区
JAPAN CHARTERED

ROTARY CLUB OF TESHIKAGA HOKKAIDO JAPAN

弟子屈

ロータリークラブ

2011年 8月 25日（木）

クラブ協議会

■RI会長：カルヤン・バネルジー■2650地区ガバナー：増田一雄
《2011-12年度　弟子屈RC理事》　会長・小林寿男　会長エレクト・竹森英彦　幹事・木暮敏男
副会長・吉備津民夫　会計・伊藤幸雄　職業奉仕・林隆雄　社会奉仕・小家山勝　国際奉仕・桐木茂雄
会場監督・鈴木幸栄　直前会長・今井善昭　地区（職業奉仕）委員・筒井庄一

8月も末というのに暑い日となりました。9時45分からの会長幹事懇談会の後、増田一雄ガバナー公式訪問に伴うクラブ協議会が開催されました。第８分区ガバナー補佐/山崎貞夫氏　地区副幹事/三谷治氏　旭川西RC/戸川光宏氏の三氏も同席されました。

◆会長挨拶（小林寿男君）

会長幹事懇談会、終了しました。ガバナーにも弟子屈の事を少し分かっていただけたと思います。ガバナーはこの後ライラに顔を出され、利尻・礼文へとお忙しい日程です。ガバナーと面と向かってお話しできる機会も今日しかありませんのでよろしくお願い致します。

◆増田一雄ガバナー挨拶

私は根室高校出身ですが、久しぶりでこの自然素晴らしい阿寒国立公園の地に来ました。旭川西クラブも私が会長の時には117名いましたが現在は48名となっています。ガバナーを排出すべくがんばってきましたがノミニーやエレクトになると亡くなってしまうというジンクスが続いてきました。私は今のところジンクスを破り、ここで話が出来ることを喜んでいます。旭川西クラブから私の体を心配し若い人2人が随行していますが酒を飲むとにらみます。ロータリアンはエライもえらくないも無くみな一緒です。そして、ロータリーはどのように社会に役に立つか知恵を絞るところです。北海道では現在なかなか増強が難しい中、弟子屈は18名といえども立派なものです。馬鹿なやつほどよく働くという意味で私は「ガバナー」というより「バカナー」なんです。本日は、少ない時間ではありますがロータリーを皆様と語りたいと思います。

◆山崎ガバナー補佐挨拶

分区内でも特に歴史が長いクラブ弟子屈RCには2度目の訪問です。昨年、ガバナーは医者の不養生で大きな手術も受けられましたが、ガバナー就任からすでに2ヶ月ですのでジンクスを破ったといえます。根室から公式訪問を始め今日は弟子屈。増田ガバナーは自分の言葉でロータリーを暖かく語る人です。地区大会には黒田さん、ラタクルさんなどビッグゲストが来ますので是非ご参加を。

クラブ協議会（敬称略）小林寿男会長/活動方針　出席委員会/今井正蔵　プログラム委員会/桐木茂雄　親睦委員会/池田勝秀　広報委員会/今井善昭　会計/伊藤幸雄　職業奉仕委員会/林隆雄　社会奉仕委員会/小家山勝　国際奉仕委員/桐木茂雄　会場監督/鈴木幸栄

今年度活動計画についての意見が各委員長から述べられました。概要は、活動計画書に沿っておりますのでご確認下さい。

増田一雄ガバナー講評：弟子屈の委員会活動はすばらしいと感じます。国際ロータリー本会議には3000人が参加しましたが姿が見えないとSAAが部屋をノックします。剥奪宣言もできるほどSAA強い権限を持っています。ここにも素晴らしいSAAがいらっしゃいますね。今後はロータリーも次世代を見通して対応する必要があります。私は20人のクラブでも学生交換が出来るようにある時期がんばりました。現状、会員増強はなかなか難しいが明るい時代を期待したいですね。会員数が10名足らずで年金生活者がほとんどのクラブもあり健康管理が大切。ロータリーで頭を使って脳がぼけるのを防止して欲しい。震災により存続の危機にあるクラブもある。非常時基金が基礎となり世界の組織がバックアップして震災復興にも役立っている。来年のRI会長は田中氏は日本人で3人目。苦労人です。社会奉仕活動にしても感謝の気持ちを持ち続けることが重要だと考えている。

小林寿男会長謝辞：弟子屈RCの活動計画に評価いただきありがとうございました。ロータリアンの精神を持ち続け励みたい。
職業奉仕の重要性も学ぶことが出来、地域の方々にも理解を即したい。

●例会：毎週水曜日　12時30分/ホテル摩周　●事務局：〒088-3203弟子屈町湯の島2丁目3-22/ホテル摩周内
●TEL015-482-2141　FAX015-482-2142　●http://rotary.teshikaga.asia/

責任編集　弟子屈RC会報委員会　●会報委員長　今井善昭　●委員　竹森英彦